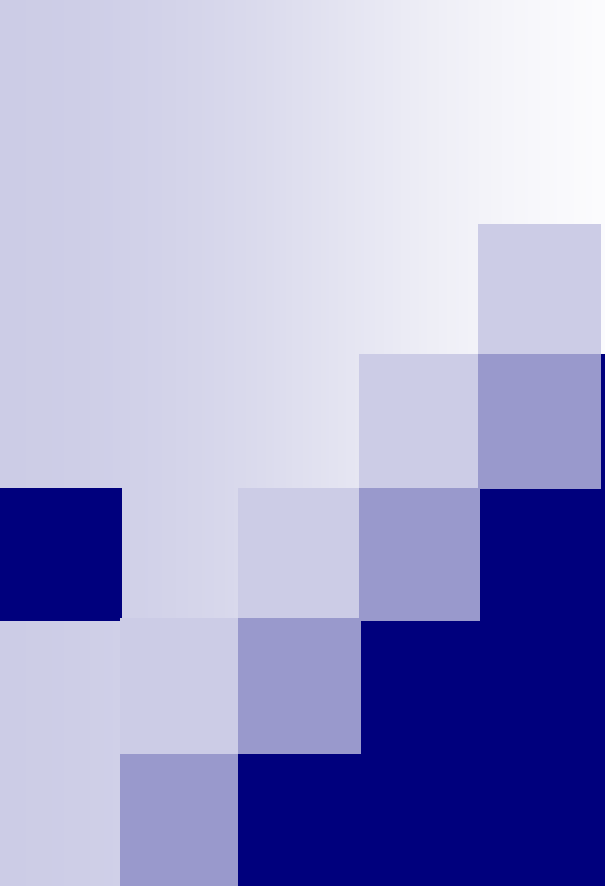




令和6年度 第1回進路説明会

- 令和6年6月14日(金)
板橋区立加賀中学校
第9学年

あと

252日

都立一般入試！

令和7年度東京都立高等学校入学者選抜の日程

推薦に基づく選抜

	令和7年度入学者選抜
出願受付期間	令和7年1月 9日（木）～16日（木）
実施日	令和7年1月26日（日）・27日（月）
合格発表日	令和7年1月31日（金）

学力検査に基づく選抜

第一次募集及び分割前期募集

	令和7年度入学者選抜
出願受付期間	令和7年1月30日（木）～2月5日（水）
実施日	令和7年2月21日（金）
合格発表日	令和7年3月 3日（月）

私立高校入試日

単願推薦入試 → 1月22日ごろ

併願優遇・一般入試 → 2月10日ごろ

注：通信制高校など一部の学校は
10月下旬に入試を行うところもあります。

あと

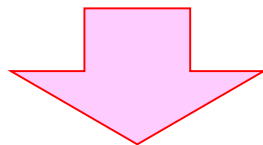
5

日

1学期期末考査！

今、みなさんが取り組むべきこと

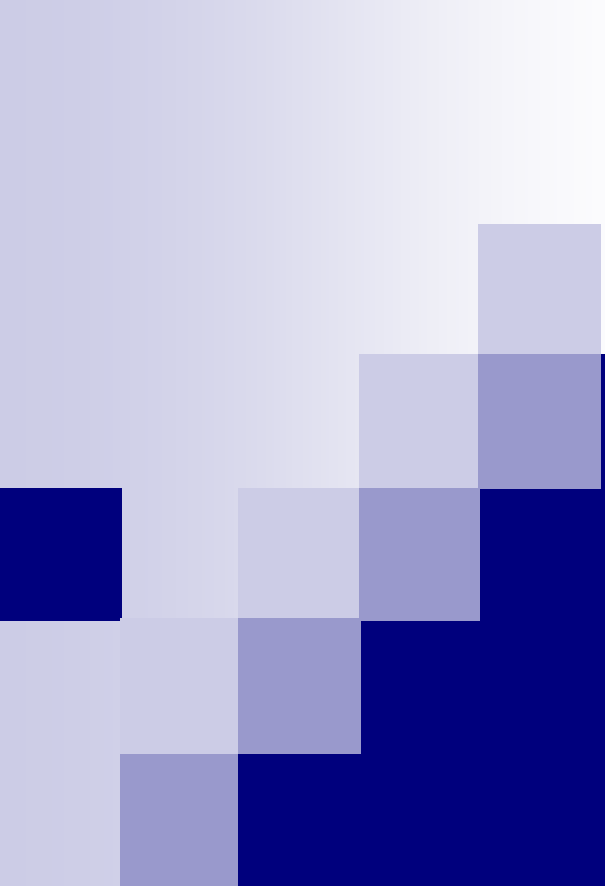
- ① 自分自身を知り、**目標**を立てること
- ② **生活面**をしっかりとすること
- ③ **学習面**を今まで以上に努力すること
- ④ 進路についての**情報**をできるだけ多く得ること



進路を決めるときは、
家族とよく話し合うことがとても大切です！

進路を考えるときに・・・

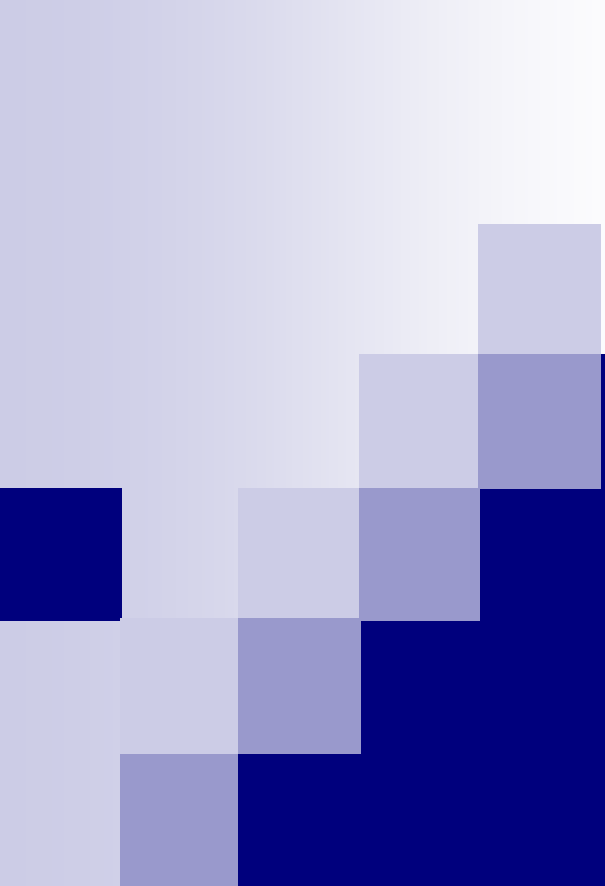
- ① **どんな職業**に就きたいか。
- ② そのためには、**どんな進路**をとったらよいか。
- ③ 1学期中に**大まかな進路**を考える。
- ④ 自分の適性・実力、進路の情報や知識などの
いろいろな角度から検討して考える。
- ⑤ **家庭でよく進路について話し合う。**
これが進路決定の中心となります。



都立高校と私立高校 を考える

都立高校・私立高校の違い

- 都立高校・・・都が運営する公立の学校
現在は多様なタイプの科が設置されている。
- 私立高校・・・学校法人が設立した学校
国などの補助を受けて運営されている。
教育方針など独自性をもち、進学型タイプや
大学付属、一貫教育なども行われている。



都立高校

都立高校の入試

- 推薦入試(推薦に基づく入試)
 - ◆ 一般推薦
 - ◆ 文化・スポーツ等特別推薦
- 一般入試(学力検査に基づく入試)
 - ◆ 第一次募集・分割前期募集
 - ◆ 分割後期募集・第二次募集

文化・スポーツ等特別推薦

- 各都立高校の個性化・特色化の推進
- 卓越した能力をもつ生徒の力を評価
一般推薦にも出願することが可能

推薦入試について

都立高校の推薦入試・私立高校の推薦入試ともに

- **第一志望の者（合格したら必ず入学）**
- 在学している **中学校長の推薦**を受けた者
- 志願変更はできない。
- **受験辞退や合格発表後の辞退はできない。**

推薦で受験するには・・・

〈判断基準〉

- 「卒業までしっかりとその高校で生活する」という強い意志があるか
- 普段の学校生活がしっかりと送れているか
(学習面・人物面ともに、推薦生徒としての自覚や、入試相談に見合う実力を身に付けているか。)
- 志望校の基準や条件を満たしているか

**学校や社会のルール
なんて守らねえぞ**

**勉強なんて全然興味
ねえぞ**

**受験の基準??
全然足りないけど
問題ないぜ**

**合格したら
こっちのもんだぜ
卒業までテキトーに
入学したら遊び放題だぜ**



高校側がこんな生徒の入学を歓迎するとは思えません・・・

推薦入試の合否は どうやって決まるの？

調査書点

通知表の評価

個人・集団面接 集団討論

自己PRカード参考

小論文・作文

学校によっては実施

実技点

学校によっては実施

全てを合わせた総合評価

推薦入試の合否判定

必須

- 調査書
- 推薦書
- 個人面接

自己PRカードは
面接資料として活用

総合成績

- 実技検査
- 小論文または作文
- 学校指定検査

一般入試の合否は どうやって決まるの？

学力検査

5教科
(国・数・英・社・理)

記述とマークシート
方式

7 : 3

調査書

1・2学期の成績
国＋数＋英＋社＋理＋
(音＋美＋体＋技) × 2

＋スピーキングテスト

一般入試の合格判定

- 学力検査の得点
- 調査書点
- スピーキングテスト

総合得点

総合成績

面接点
実技検査点
小論文又は作文点

実施高校は加える。

自己PRカードは
面接資料として活用

一般入試の調査書点について

- 学力検査を5教科実施した場合、学力検査を実施しない実技4教科を2倍にして計算

教科	国	数	英	社	理	音	美	体	技・家
学力検査	○	○	○	○	○				
内申	5	5	5	5	5	5	5	5	5

$$5 \times 5$$

+

$$5 \times 4 \times 2$$

=

65点満点

総合得点の算出方法(全日制)

■ 5教科入試(比率7:3)のA高校を受験

教科	国	数	英	社	理	音	美	体	技・家
学力 検査	83	65	92	68	94				
内申	4	3	4	3	5	3	3	2	4

402点

$(4 + 3 + 4 + 3 + 5) + (3 + 3 + 2 + 4) \times 2 = 43$ 点

総合得点

$$\frac{\text{学力検査点}}{500} \times 700$$

402

562.8

+

$$\frac{\text{調査書点}}{65} \times 300$$

43

198.4

+【スピーキングテスト】

= 760点

スピーキングテストについて

- AからFまでの6段階で評価をされ、評価を点数に換算

ESAT-J結果 (評価)	A	B	C	D	E	F
都立高等学校で取り扱う 点数	20点	16点	12点	8点	4点	0点

スピーキングテスト (ESAT-J)

東京都教育委員会では・・・

小・中・高等学校で一貫した英語教育により、生徒の『使える英語力』の育成を推進している。

⇒英語で話す力の向上を目的とし、中学校3年生全員を対象に「中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)」を実施

【実施日】

令和6年11月24日(日)

予備日:12月15日(日)

【会場】

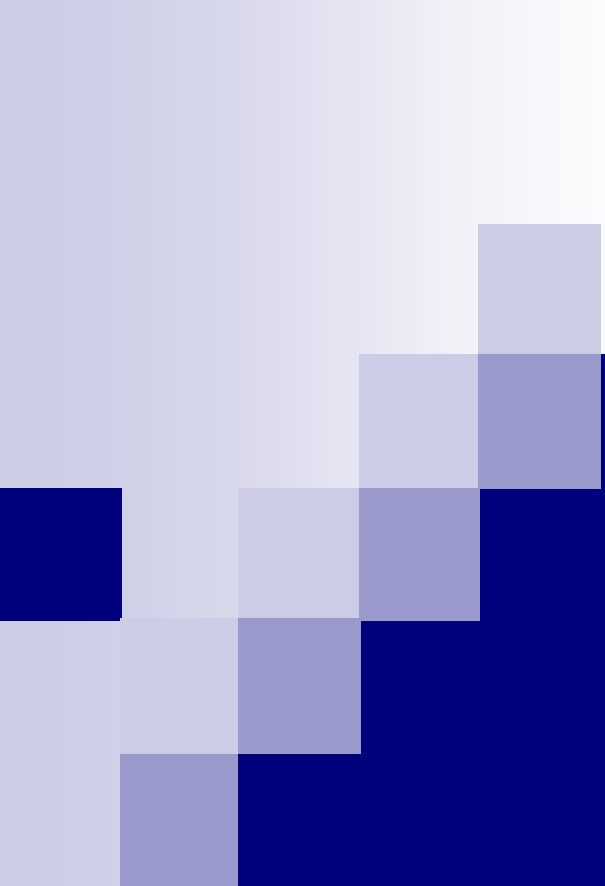
都立学校、大学、民間施設等

令和6年度

東京都立高等学校に
入学を希望する皆さんへ



今後、今年度版の冊子
が配布されます。
(昨年は7月7日にWE
B公開)
都立高校についてしっ
かり勉強しよう！



私立高校

選抜の方法

■ 推薦入試

中学校長の**推薦**を受け、各高校との**入試相談を経て**、面接・適性検査・実技検査等を受験する。

■ 一般入試

併願優遇・・・各高校との**入試相談を経て**、学力試験・面接・実技試験等を受験する。

フリー受験・・・入試相談を行わずに、学力試験・面接・実技試験等を受験する。

※入試相談は、中学校が行います。(東京都)

入試相談とは・・・

中学校の先生と私立高校の先生との間で、あらかじめの相談があります。高校側からの推薦基準を具体的な数値で示し、ある程度の可能性を知ることができます。

**例) 内申27 (9教科), 10 (3教科), 1は不可
3年間合計欠席15日以内,
生活面で問題のない者 など**

推薦・併願優遇制度

■ 私立高校の場合

①(単願・A)推薦

②併願優遇

推薦・優遇制度は、学校によって違うので
学校説明会等での確認が必要！

①(単願・A)推薦

■ 第一志望であること。

合格したら必ず入学。辞退はできない。

〈推薦条件〉

- ・中学校長が推薦できる人物であること。
- ・高校の示す基準や条件を満たしている。

〈特徴〉

- ・調査書、面接、作文等による選考。
- ・合格の可能性は、高い。

②併願優遇

■ 上位志望校が不合格の場合は必ず入学する 〈条件〉

- ・高校の示す基準や条件を満たしている。
- ・中学校と高校間の入試相談が必要である。

〈特徴〉

- ・一般入試を受験するが、合格の可能性は高い。
- ・都立(一次・前期)の合格発表まで入学金等を待ってくれる。
- ・入試の得点によっては不合格になるときもある。

推薦・併願優遇入試の日程と手続き

- 入試相談
- 願書提出
- 試 験
- 合格発表

- ◇ 推薦・併願優遇の手続きは中学校と高校との学校間での入試相談(12月15日~)を通す必要がある。
- ◇ 11月、遅くとも12月の三者面談で決定を。
- ◇ 決定時期が遅れると私立の推薦受験や併願優遇制度を利用した受験はできなくなる。

学校説明会・見学会・公開授業・ 体験入学について

- 受験希望者やその保護者を対象としたものです。
- **できるだけ参加**して直接情報を得ましょう。
- 私立高校だけでなく都立高校でも実施しています。
- なるべく**生徒と保護者と一緒**に行きましょう。



都立高校 多様なタイプの学校

都立高校の特色

校 種	校数	概 要
総合学科高校	10校	多様な科目を開設し、普通教育と専門教育を総合的に行う学校
単位制高校	12校	多様な学習型、進学重視型、専門型の3種
科学技術高校	2校	専門性を身に付け、大学進学を目指して継続的に学習する学校
進学型専門高校	2校	ビジネスに関する知識と技術を学び将来のスペシャリストを育成
産業高校	2校	商品の生産から流通までを学び職業人を育成する学校
総合芸術高校	1校	音楽科、美術科、舞台表現科を設置する芸術を学ぶ学校
エンカレッジスクール	6校	基礎・基本の徹底と体験学習を重視した学校
チャレンジスクール	5校	不登校経験を有する生徒などを受け入れる総合学科の定時制高校
昼夜間定時制高校	6校	様々な生徒の希望に対応した多様で弾力的な単位制の定時制高校
進学指導重点校	7校	進学対策を推進し都立高校をけん引する役割を果たす学校
進学指導特別推進校	7校	国公立大学や難関私立大学等への進学希望も実現させる学校
進学指導推進校	13校	進学対策を進める都立高校
中高一貫教育校	10校	人々の信頼を得てリーダーとなり得る人材を育成する学校

総合学科高校（全日制）

- 普通科目から専門科目まで幅広く学べる高校
- 体系性や専門性において関連する各教科・科目のまとまりを示す「系列」を複数設置
- 総合学科における科目「産業社会と人間」では、職業の決定に向けて必要な能力や態度を育成
- 10校設置

晴海総合高校	つばさ総合高校	杉並総合高校
若葉総合高校	青梅総合高校	葛飾総合高校
東久留米総合高校	世田谷総合高校	
町田総合高校	王子総合高校	

単位制高校（全日制）

- 多様な科目を開設し、特色ある教育課程を編成
- 生徒一人一人の興味・関心や進路希望に応じた多様な学習

①多様な学習型	飛鳥高校、芦花高校、上水高校、美原高校、大泉桜高校、翔陽高校、忍岡高校（普通科）、板橋有徳高校
②進学重視型	墨田川高校、国分寺高校、新宿高校
③専門型	六郷工科高校、忍岡高校（生活科学科）

総合芸術高校

- 都立高校で唯一、芸術に関する学科を設置
- 単位制の専門高校
- 感性と表現力を身に付け、将来にわたって芸術の発展に寄与する人材を育成
- 音楽科、美術科、舞台表現科の3つの学科を設置

学科	専攻
音楽科	器楽、声楽、作曲、楽理
美術科	日本画、油彩画、彫刻、デザイン、映像メディア表現
舞台表現科	演劇、舞踊

エンカレッジスクール

全日制

- エンカレッジ(encourage)
＝「励ます」「力づける」
- 小・中学校で十分能力を発揮できなかった生徒のやる気を育て、頑張りを励まし、応援する学校
- 学力検査によらない入学者選抜を実施
- 国語、英語、数学を中心に30分授業を実施
- 少人数制・習熟度別授業による分かる授業
- 2人担任制によるきめ細かいホームルーム指導

足立東高校	秋留台高校	練馬工業高校
蒲田高校	東村山高校	中野工科

チャレンジスクール

昼夜間定時制

- 小・中学校で不登校の経験があったり、高校で中途退学を経験するなど、これまで能力や適性を十分に生かしきれなかった生徒が、もう一度チャレンジする高校
- 昼夜間の定時制・総合学科・単位制
- 学力考査のない入学選抜／基礎・基本の重視／心のケアに配慮したきめ細かな指導／他部履修により3年間での卒業も可能（三修制）

桐ヶ丘高校	世田谷泉高校	大江戸高校
六本木高校	穂ヶ丘高校	
小台橋高校		

新たなタイプの昼夜間定時制高校

- 自分のライフスタイルや学習ペースに合わせて、午前・午後・夜間の三つの部の中から選んで入学する定時制・単位制の普通科高校
- 学年制の良さを残した取組み
- 職業に関する専門科目を設置
- 基礎・基本の重視
- 他部の科目の履修等により、3年間での卒業も可能（三修制）

一橋高校 浅草高校 荻窪高校 八王子拓真高校

この他、昼夜間定時制高校として新宿山吹高校と砂川高校がある

進学指導重点校

- 難関国立大学や国公立大学医学部医学科への進学の実現に向けて取り組む学校
- 選定基準を定めた上で、各学校の取組状況等を総合的に勘案し、現在、7校を指定
- 難関国立大学等への進学に対応した教育課程の編成 等

日比谷高校

八王子東高校

国立高校

戸山高校

青山高校

西高校

立川高校

戸山高校の「チーム・メディカル」

- 医学部進学希望者による「チーム」を結成し、3年間一貫した教育プログラムを実施
- 総合的な進学指導
 - ・月1回以上のミーティング
 - ・個々の生徒の成績管理・個別指導
 - ・小論文・面接指導
- 医師としてのキャリア教育
 - ・医師等による講演会
 - ・医学部の講義体験
 - ・病院や医療系機関の見学・実習
 - ・先輩医学生による相談会

進学指導特別推進校

- 国公立大学や難関私立大学等への進学を実現するため、必要な学習に取り組む学校
- 過去の進学実績や進学指導に対する取組を総合的に勘案し、現在、7校を指定
- 国公立大学や難関私立大学を中心とした大学への進学に対応した教育課程を編成 等

小山台高校

駒場高校

新宿高校

町田高校

国分寺高校

国際高校

小松川高校

進学指導推進校

- 進学対策を進める都立高校の裾野を広げるため、全都的な配置バランスや地域からのニーズ、過去の進学実績、進学指導に対する取組状況等を総合的に勘案し、現在、15校を指定
- 上野高校 昭和高校が新たに令和5年から追加

三田高校

北園高校

武蔵野北高校

江戸川高校

多摩科学技術

豊多摩高校

墨田川高校

小金井北高校

調布北高校

上野高校

竹早高校

城東高校

江北高校

日野台高校

昭和高校

中高一貫教育校 6年間一貫した体系的な教育

- 種類 ①中等教育学校 ②併設型 ③連携型
- 6年間一貫した教育の中で、社会の様々な場面や分野で人々の信頼を得て、将来のリーダーとなり得る人材を育成
- 設置規模 10校（①中等教育学校・②併設型）

中等教育学校

- 桜修館中等教育学校
- 小石川中等教育学校
- 立川国際中等教育学校
- 南多摩中等教育学校
- 三鷹中等教育学校

併設型

- 白鷗高等学校附属中学校
- 両国高等学校附属中学校
- 武蔵高等学校附属中学校
- 富士高等学校附属中学校
- 大泉高等学校附属中学校

国際バカロレアの取組

概要

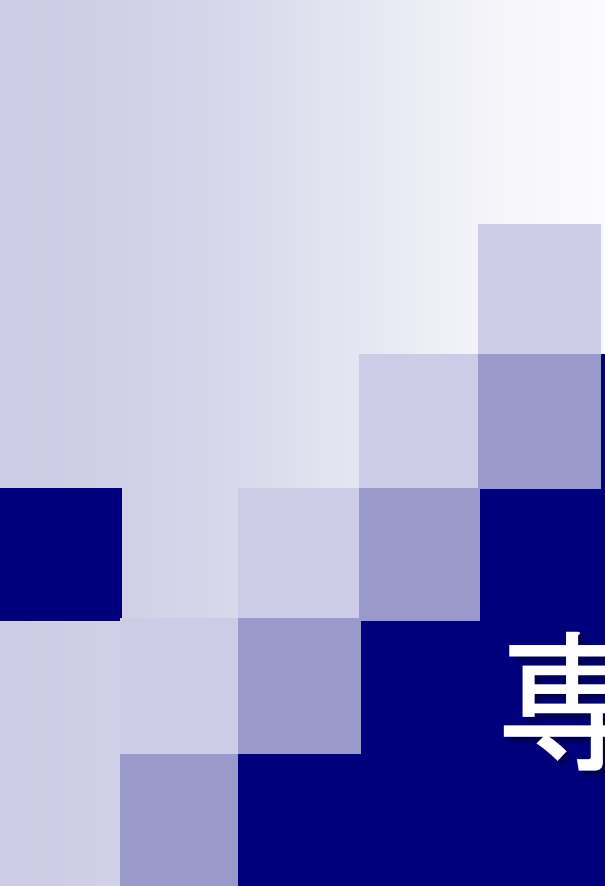
- 国際バカロレア機構が認定した学校で学び、統一試験に合格することで、国際的に認められる大学進学資格（フルディプロマ）を取得できる仕組み

授業の特徴

- 原則、英語により実施
- 双方向での議論や討論を通じた、物事を多面的に分析する探求型の授業

導入している都立高校

- 都立国際高校
平成27年度から「国際バカロレアコース」を開設
平成27年5月に国際バカロレア機構の認定を取得



専門高校について

専門高校とは・・・

- ◆ 農業・工業・商業などについて、専門的に学ぶ学校
- ◆ 卒業までに専門科目を25単位以上学ぶ
- ◆ 実習等により、専門的技術や勤労観・職業観を身につける
- ◆ 職業資格の取得

専門高校の学科(職業学科)

- ◆農業 ◆工業 ◆ビジネス・商業
- ◆家庭 ◆情報 ◆福祉
- ◆科学技術
- ◆ビジネスコミュニケーション
- ◆産業
- ◆デュアルシステム など

1 農業科

園芸、農芸、農産 etc

- 園芸系 （園芸科、都市園芸科ほか）
- 畜産・動物系 （畜産科学科、動物科）
- 食品系 （食品科、食品科学科ほか）
- 環境系 （緑地計画科、緑地環境科）

2 工業科

北豊島工科、蔵前工科、練馬工科 etc

- 機械系 (機械科、自動車科ほか)
- 電気系 (電気科、電子科ほか)
- 化学系 (環境化学科、理工環境科)
- 建設系 (建築科、都市工学科ほか)
- 工芸系 (アトクラフト科、デザイン科ほか)
- 総合系 (総合技術科、総合情報科ほか)

3 科学技術科

- ◆ 2校
 - 都立科学技術高校
 - 都立多摩科学技術高校

豊富な実験や研究を通じて、先端技術に触れながら科学技術を学び、理工系・薬学系大学等への進学を目指す

4 デュアルシステム科

◆ 1 校 都立六郷工科高校

- 学校と企業が連携して生徒を育成
- 企業で長期の就業訓練（単位を認定）

※都立葛西工科高校、都立多摩工科高校、
都立北豊島工科高校、都立田無工科高校
においても、希望者を対象としたデュアル
システムを導入

5 ビジネス・商業科

芝商業、江東商業 etc

- 商業科
- 情報処理科
- 総合ビジネス科

6 ビジネスコミュニケーション科

都立千早高校 都立大田桜台高校

英語による実践的なコミュニケーションと、経済の仕組みや会計などビジネスに関する学習に重点を置いた、進学型の専門学科

7 情報科

都立新宿山吹高校

○昼夜間定時制（4部制、単位制）

○2部（昼間）と4部（夜間）に設置

○学習内容

- ・ネットワークシステムの構築、データベースの設計・構築 など
- ・情報デザイン、マルチメディアによる表現、図形と画像の処理 など

8 産業科

都立橘高校、都立八王子桑志高校

ものの生産から流通、消費に至る過程全般を学ぶことにより、産業界全体を見渡せる力を身に付け、広い視野をもった将来の起業家や自営業の後継者を目指す

9 家庭科

赤羽北桜、農業、瑞穂農芸

- 食物科
- 服飾科
- 生活デザイン科
- 生活科学科
- 家政科（併合科）
- 調理科
- 保育科

10 福祉科

赤羽北桜 野津田高校

- 介護福祉士国家試験受験資格を取得することが可能。
- 福祉に関する基礎的・基本的知識や技術を身に付け、将来、福祉や関連領域（医療等）で活躍し得る力を養う。
- 多様な現場実習や体験実習を通して、介護や対人援助の専門性を高め、福祉や医療の意義を学ぶ。

1 1 理数に関する科

立川 科学技術高校

- 令和4年度から立川高校に設置する、都立高校初の学科。
- 理数に関する学習をより深めた『理数数学』や『理数探究』など特色ある科目の学習をする。

みなさんが今、取り組むべきこと

- 自分自身を知り、**目標**を立てること
⇒ 7月4日(木) 第1回進路希望調査提出締切
 - **生活面**を見直すこと
 - **学習面**を今まで以上に努力すること
 - 進路について**情報**をできるだけ多く得ること
- ☆まずは授業・定期考査に全力を注ぐこと

2学期の成績(調査書点)は、1・2年に積み上げてきた学習をふまえ、3年1・2学期を総合した成績です！

進路年間計画(1)

主な予定

■復習確認テストを3回実施

6月25日(火)、9月上旬、11月

■進路希望調査を3回実施

7月4日(木)、10月中旬、11月中旬

■三者面談・・・7月、11月、12月

■進路説明会・・・6月14日、10月11日(金)

進路年間計画(2)

主な予定

- 1学期期末考査(6月19・20・21日)
- 2学期中間考査(9月26・27日)
- 2学期期末考査(11月13・14・15日)
- 11月～ 個人面接練習・地域面接
- 12月～ 自己PRカードの作成・集団討論練習
- 1月～ 出願・入試開始(一部私立・国立は年内)

板橋区立全中学校対象 合同進路相談会

板橋区立中学校生徒・保護者対象 参加費無料 事前予約不要

参加校一覧

都立高校

板橋高等学校
高島高等学校
王子総合高等学校
千早高等学校
武蔵丘高等学校

板橋有徳高等学校
北豊島工科高等学校
桐ヶ丘高等学校
戸山高等学校
第四商業高等学校

大山高等学校
赤羽北桜高等学校
新宿高等学校
光丘高等学校
練馬工科高等学校

北國高等学校
飛鳥高等学校
竹早高等学校
文京高等学校

私立高校

大東文化大学第一高等学校
日本大学豊山女子高等学校
淑徳高等学校
東洋高等学校
豊南高等学校
クラーク記念国際高等学校

帝京高等学校
小石川淑徳学園高等学校
昭和第一高等学校
東洋大学京北高等学校
保善高等学校
CLARK NEXT Tokyo

東京家政大学附属女子高等学校
桜丘高等学校
貞静学園高等学校
豊島学院／昭和鉄道高等学校
武蔵野高等学校
日本ウェルネス高等学校

2024年7月20日(土)

9年生 10:00～16:30 (受付16:00まで)

7・8年生 13:00～16:30 (受付16:00まで)

板橋区立グリーンホール 板橋区栄町36-1

グリーンホールへのお問い合わせはご遠慮ください

お問い合わせは下記メールアドレスまでお願いします
itabashichup.ob@gmail.com

駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
時間によって混雑が予想されます。ご了承ください。

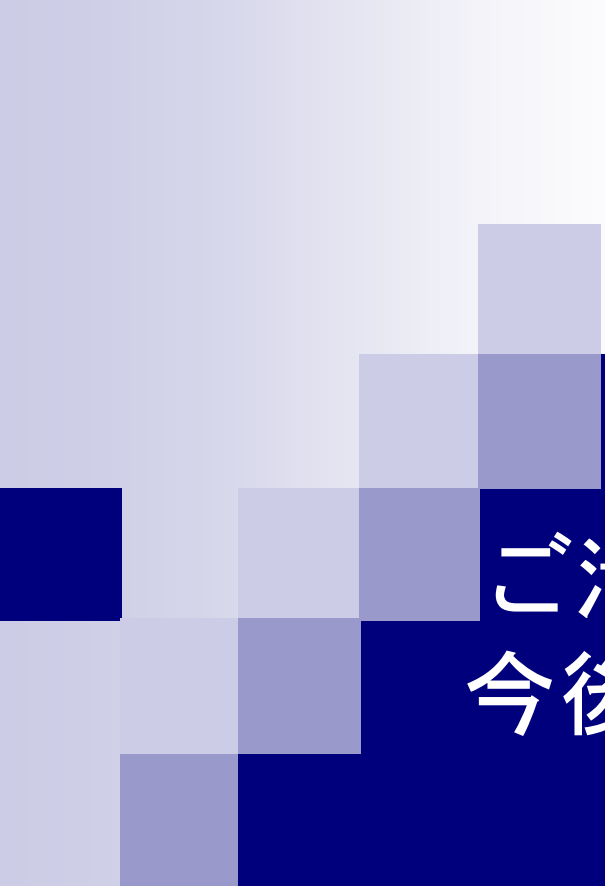


詳細はこちら

共同主催：板橋区立中学校PTA連合会／板橋区立中学校PTA連合会OB会／板橋区教育委員会

**板橋区
グリーンホール
にて開催予定です**

7月20日 (土)



ご清聴ありがとうございました。
今後ともお子様のサポートを
よろしくお願いいたします。